



『くるまのたび』

むかしむかし、ちいさなくるまがありました。そのくるまのなまえは、メロディー。メロディーは、うんてんがだいすきでした。



あるひ、メロディーは、いぬのポチといっしょにおでかけすることにしました。ポチは、「いろんなところをみたいね!」といいました。



メロディーは、まずこうえんにむかいました。こうえんでは、こどもたちがあそんでいました。「たのしそう！あそびたいな！」とメロディーはおもいました。



つぎに、メロディーは、がっこうにいきました。がっこうでは、せんせいがこどもたちにかがくをおしえていました。「がっこうもすてきだな！」とメロディーはかんしんしました。



おうちにかえったメロディーは、ポチといっしょにきょうのことをはなしました。「
たくさんのことをまなべたね！」メロディーは、あたらしいことをまなぶのがすきに
なりました。